



学校だより

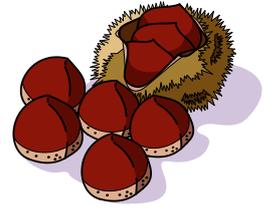
平成30年11月1日

11月号

調布市立第一小学校

校長 富岡 雅裕

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho> TEL042(481)7636



未来に生きる力を

校長 富岡 雅裕

樹木の紅葉も日ごとに進み、朝夕の冷気に秋の深まりを感じる様になりました。

8・9月号の学校便りに私は、『教員の「こんな子供になってほしい」という思いを一方的に押しつけるのではなく、児童の「こうしたい・こうしよう」という思いが、教員の思いと一致してはじめて「一小的子供」が育っていく』ということを書きましたが、先月10日～12日に行った第5学年の八ヶ岳移動教室では、この、教員の思いと子供たちの思いが一致して成長する姿を見る事が出来、嬉しく思いました。

移動教室の計画を立てる際、5年生の担任は、三日間の集団生活を通して、子供たちに「自分で考えながらはじめのある行動」が出来るようになってほしいとの思いをもっていました。そのために、移動教室では出来るだけ指示を減らし、子供たちが「しおり」を見て、自ら考えて活動できるようにさせようと考えていました。

はじめの頃は、注意や説明をした後に個々に問い合わせや確認をしたり、「しおり」の記載とは違うことをしていたりということが多くあり、その都度教員たちは「しおり」を見ることを指導していました。また、「しおり」に書かれていないことは、室長や班長を集め説明をし、メンバーに伝えさせました。そして、一日の終わりには、室長を集め、その日の行動の振り返りや翌日の行動の確認を行いました。

こうして過ごした三日間の中で、子供たちは自分たちで作った『一致団結 仲間と共に 思い出に残る移動教室』という目標の達成には、自分で考え行動することが必要だということに気が付きました。三日目の朝会において、多くの子供が、自発的に「しおり」を見ながら教員の説明を聞いていた姿は印象的でした。

さて、2020年より完全実施となる小学校学習指導要領には、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となることが期待される児童を育成するにあたって、学校教育において、

- (1) 知識及び技能が習得されるようにすること
 - (2) 思考力、判断力、表現力等を育成すること
 - (3) 学びに向かう力、人間性を涵養すること
- の三つが偏りなく実現できるようにすることが示されています。

この三本柱は、科学技術の急速な革新や、グローバル化の進展など、今後もさらに大きく変化していく社会を生きることになる子供たちに、しっかりと身につけさせたい学力であることに間違いのないと思います。

子供たちに、「未来に生きる学力」を獲得させるためには、私たち教員の授業観や指導方法を転換させる必要があると感じています。特に、学びに向かう力を育成するためには、教員と子供が学習の進め方を相談しながら行う授業や、意見や考えの異なる人との対話を通して、相手の考えと自分の考えの特長やよさを比較する学習など、子供本人が主体となる学習体験が求められます。

本校でも、校内研究等を通して、子供が学習計画を立てたり、友だちと意見交換を行い、考え方の修正や深化を図ったりする学習が少しずつ見られるようになって来ました。今後はさらに、学習のねらいやゴールを教員と子供が一緒に作っていく実践を増やして行きたいと考えます。

今月は、学芸発表会があります。子供たち一人一人に、役になりきって演じる楽しさや、協力して作り上げたときの一体感や達成感を味わってもらいたいと思っています。

11月の生活目標 **じょうぶな体にしよう**

気候の変化から体調を崩しやすい時期になってきました。風邪などに負けないじょうぶな体をつくりたいものです。自分の体について知り、じょうぶな体を作るために必要な運動・栄養・生活習慣などについても考えさせていきたいと思えます。

ハケ岳移動教室に行ってきました

10月10日（水）～12日（金）の3日間、5年生はハケ岳移動教室に行ってきました。友達との宿舎での生活や自然豊かな環境での体験は、普段の学校生活では味わえないものでした。常に104名の大人数で活動する3日間、時間を守って行動するために5分前行動を心掛けました。自分のことだけでなく、互いに声を掛け合いながら過ごす姿が次第に増え、学年全体として「自立」「協力」「思いやり」「感謝」の大切さを意識した2泊3日の移動教室になりました。



<1日目>

- 山の上は涼しくて景色もきれいだった。途中には自然の植物があって楽しかった。 (K・T)
- 美し森登山で多種多様な動植物についてよく学びました。 (Y・S)
- 美し森登山では2時間歩いてつかれたけど、展望台で見た山の景色でつかれがとれた。 (S・S)



<2日目>

- ハケ岳牧場に行ったあと、ソフトクリームを食べたことで、牛の大切さを学びました。 (F・H)
- 2日目のハイキングが楽しかったです。田中さんの案内がとてらくわしくて、もっと歩きたかったです。 (S・N)
- ソフトクリームは言葉に言い表せないほどおいしくて、また食べたいと思った。 (A・S)

- キャンドルファイヤーで思ったことは、友達は最高で、いてくれるだけでうれしく、楽しいということだった。 (K・A)
- キャンドルファイヤーで、みんなで肩を組み歌ったので、とても心があたたまりました。 (O・M)
- みんなが練習の時よりも心を開いて楽しんでくれたことが、係としてうれしかった。 (T・A)



<3日目・まとめ>

- みんなで食べたほうとうがすごくおいしくて、たくさん食べても飽きない味だった。 (S・Y)
- ほうとうづくりのときに、1cmの太さに切るのが大変だった。できるか緊張した。 (F・K)
- お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに過ごせた3日間でした。 (I・A)
- 行動班の班長をやって感じたのはまとめる大変さです。みんなペースがちがって、はやい人もおそい人もいたからです。 (S・R)
- 友達と部屋で生活したときがとて楽しくかったです。友達の、まだ知らない一面が見られた気がします。 (F・H)



第一小学校の外国語について

外国語担当 和佐間 愛

第一小学校では本年度、AETとしてマレーシア出身のマリサ先生 (Marisa Ono) が週に1～2回、子供たちに英語を教えてくださいています。子供たちからは「マリサ先生」と呼ばれています。子供たちは歌やゲームを中心に挨拶や会話表現を楽しく学んでいます。

2020年から実施される次期学習指導要領では、5・6年生の英語が「教科」として導入されます。「聞く」「話す」がメインであった外国語活動に加えて、文字の「読み・書き」も学習することになります。

また、3・4年生においても外国語活動が導入され、歌やゲームなどを通して「聞く」「話す」をたくさん体験します。

2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催され、様々な国からたくさんの方が東京にやってくることでしょう。そのときに、簡単な挨拶や道案内などができ、コミュニケーションがとれていると素敵だと思います。これからも外国の言語や文化について体験的に理解を深められるように外国語活動を行っていきます。



学芸発表会について

学芸行事委員長 小林 悦子

11月16日(金)～17日(土)に学芸発表会があります。各学年の演目が決まり、作品の読み合わせやオーディションなどを行って10月29日からは舞台練習が始まりました。役になりきったり、人とのかかわりを体験したりと演じる楽しさをぜひ味わってほしいです。その中で新たな自分を発見したり、友達の良さに気付いたりすることにつながるはずですよ。限られた練習時間や上演時間の中で、100人近くの子供たちが参加するため一人一人のセリフや出番も限られてしまいますが、各学年に応じて子供たちが作り上げる世界をどうか御一緒に楽しんでいただけたらと思います。そしてぜひ、子供たちに賞賛の言葉を掛けていただければ、大きな励みになることと思います。また、衣装や小道具などの準備でもいろいろ御協力いただきますが、どうぞよろしくお願いいたします。



《鑑賞に関してのお願い》

- ・御来場の際は、履物を入れる袋と上履きを御持参し、席までお持ちください。
- ・ビデオの撮影は、演技や鑑賞の妨げにならないよう所定の撮影スペースをお願いいたします。なお、会場内でのフラッシュ撮影は御遠慮ください。
- ・マット席は学年入れ替え制です。

出演する学年の保護者の方が優先的にお座りください。

マット席に並ぶときには、学年のプログラムを持って並んでください。

1年：橙，2年：水色，3年：黄緑，4年：紫，5年：黄，6年・桃，ひまわり：白

- ・パイプ椅子席からマット席への移動はできません。(お子さんの出演学年が続く場合は、マット席にすることができます。)
- ・予定時刻は多少遅れる場合があります。御了承ください。



- ・撮影したビデオや写真の扱いは個人情報の関係からSNSへの掲載や他者への配布などはおやめください。

※詳細は後日配付される手紙やプログラムを御覧ください。

11月の行事予定		
日	曜日	主な行事
1	木	ふれあい月間始 歯磨き指導(3ひ)
2	金	読書タイム 避難訓練(地震)
3	土	文化の日
4	日	
5	月	<456年6時間授業>朝会 歯磨き旬間始
6	火	安全指導
7	水	(4時間授業/市内研究会のため)
8	木	畑見学(3)①
9	金	読書タイム 挨拶運動終
10	土	
11	日	
12	月	朝会 学芸発表会会場準備(6)
13	火	畑見学(3)②
14	水	
15	木	<6年以外5時間授業>学芸発表会リハール 学芸発表会会場掃除(6)
16	金	<5時間授業>開校記念日 歯磨き旬間終 学芸発表会1日目
17	土	<4時間・給食なし>学芸発表会2日目
18	日	
19	月	振替休業日
20	火	会場片付け(5) 一小ランランタイム始 畑見学(3)③
21	水	集会 色覚検査(4) 学年行事/放課後(5)
22	木	<金曜時程・月曜時間割5時間授業・クラブあり>
23	金	勤労感謝の日
24	土	
25	日	
26	月	朝会 委員会
27	火	社会科見学/都内(4)
28	水	<3年生以外4時間授業/校内研究のため>集会
29	木	保護者会(146)
30	金	読書タイム ふれあい月間終 保護者会(235ひ)

歯磨き旬間

養護教諭 小林 葵

11月5日から11月16日は歯磨き旬間で、全校児童で給食後の歯磨きに取り組みます。歯磨きの大切さを知り、習慣を付けることがねらいです。

旬間中は、給食の時間に保健委員が歯磨きについて放送したり、給食終了後に歯磨きの歌を流したりして、意識を高めていきたいと考えています。

歯は一生使うもので、歯を守ることは自分の命を守ることに繋がります。この取り組みを通して、楽しみながら歯磨きの大切さを子供たちに知ってもらいたいと思います。持ち物などの詳細は別紙でお知らせしますので、御確認ください。

持久走月間

「一小ランランタイム」について

体育主任 伊藤 康司

今年度も、本校の体力向上の取り組みである持久走月間「一小ランランタイム」が11月20日(火)から始まります。

持久走は、体や心にとってもよい効果があります。心肺機能が向上したり、筋肉の質が高まったりすることで疲れにくい体質になります。また、集中力を持続させることや、目標にチャレンジする強い精神力を養うことができます。

全校児童が元気いっぱい持久走に取り組み丈夫な体づくりに取り組んでほしいと思います。